

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 26日
留学先大学	マラヤ大学 (日本語名) Universiti Malaya (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : (現地言語での名称) : <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023年10月ー2024年2月
明治大学の所属学部等	国際日本 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

明治大学 HP に載っている過去に留学した先輩の報告書を読んでいました。正直、私は前学期から留学している日本人の先輩と暮らしているので、初日から近所のスーパーや通学路を教えてもらい、生活で不自由することはありませんでした。

### II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：学生ビザ (eVISA)	申請先：EMGS()
ビザ取得所要日数：4 か月 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用：約 4 万円 (マレーシアで必須の保険料込み)

#### 1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

マラヤ大学から解説の PDF があるので、その通りにすすめてください。結構ページ数が多く、かなり大変ですが、細かい説明まで全部読んだ方がいいです、後から訂正したりするとビザの発行がどんどん遅れてしまいます。

(1)

- ・ パスポートサイズの証明写真 (データで提出) \*背景白などの規定を確認してください
- ・ Offer Letter マラヤ大学から発行される
- ・ パスポートの個人情報ページ 自分でスキャンしてアップロード
- ・ Confirmation Letter 明治大学に発行してもらう
- ・ Health Declaration 所定のフォーマットを印刷し自分で記入、それをスキャンしてアップロード

#### 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

基本的に全てオンラインで完結します。

マラヤ大学への入学手続き後、

学生ビザの申請 - EMGS のサイトにアカウントを作成

上記に記載した (1) の書類をアップロード

EMGS Approval Letter の発行-書類不備が無ければ EMGS が発行してくれます

eVAL の発行-マレーシアの Immigration Department から発行されます

eVISA (SEV)-私はオンラインで申請しました。私の場合は申請した次の日に発行されました。

#### 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ありません。オンライン上で手続き可能です。

## 4. ビザ取得に関して困った点・注意点

マレーシアは、ビザの進み具合を確認することができます。自分のビザが全く進んでいなかったら、すぐに EMGS やマラヤ大学の方に相談してください。実は不備があったり、支払いが完了していなかったりすることがあります。それでも上手く進まなかったら、明治大学の国際連携事務室に相談してみることもおすすめします。私の場合は、ビザ申請書類の不備を訂正するための手数料の支払いでエラーがあったものの、解決方法が分からず、一人で対処しようとしていたため、ビザ取得までかなりの時間がかかりました。（同じ時期に申請した友人の2倍以上）

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

## その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

- ・携帯の SIM を eSIM に変更する（現地でスムーズに SIM カードを買えます）
- ・VISA の申請などの必要書類をコピー（マラヤ大学にもコピー機はありますが私はめんどくさかったので家でコピーしておきました）

## III. 現地到着後のながれ

## 1. 到着時の様子

利用航空会社	AirAsia(エアアジア)				
航空券手配方法	スカイスキャナーで検索し、エアアジアの HP で予約 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	クアラルンプール国際空港	現地到着時刻	6:10		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	40分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等  
私はキャンパス外の住居を決めていたため、空港から直接自宅に向かいました。10月8日の9時ごろに住居に到着しました。

Grab というタクシーアプリを利用し、日本円で 2300 円ほどでした。空港に停まっているタクシーは約 4500 円請求してきたので、こちらのアプリを使うことをおすすめします。一般の人が自分の車で送迎するサービスですが、目的地を入力すれば距離と時間で料金が決まっているためぼったくりなどの心配はありません。日本のタクシーと比べてかなり安いので、最初の方、道が分からないときはかなり便利だと思います。

大学到着日	月 日 時頃
-------	--------

## 2. 住居について

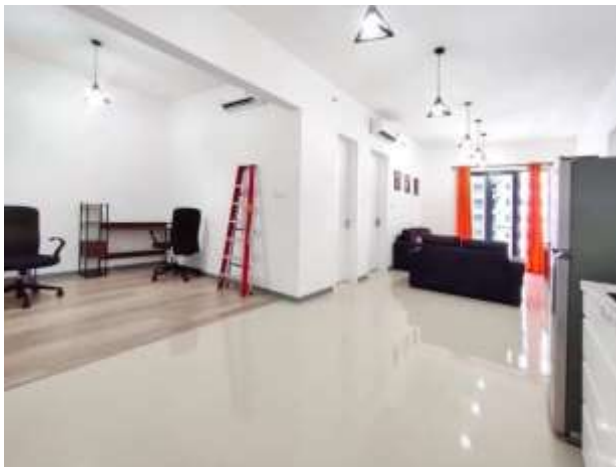
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (3人(最初の1か月は4人)でシェア)
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ( )
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (先輩からの紹介)
住居の申込み手順	先輩が使っていた部屋をそのまま引き継いだので、家賃などのやりとりはルームメイト間で行っています。前の学期から留学している方が大家さんとの手続きを行ってくれています。		

## 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に明治大学の先輩から紹介していただきました。特にトラブルはありません。

入居前の部屋の写真も添付しておきます！

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/25～9/28
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容と様子は？	参加していません。
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月9日から



#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

現地到着後 1 か月以内に大学内のビザオフィスにパスポートと書類を揃えて提出する必要があります。ビザの手続きの際にマラヤ大学や EMGS が発行した書類のほとんどを提出する必要があるため、日本で印刷してから行くことをおすすめします。また、パスポートサイズの顔写真、パスポートの個人情報ページと入国した際のスタンプのページを A4 の紙 1 枚に印刷したもの、到着後 1 週間以内に受信する健康診断の診断書、健康診断後にマラヤ大学から受け取る書類の提出が求められます。

パスポートの印刷は大学内の印刷所で係の人に頼めば 1 枚にまとめて印刷してくれます。(2-3RM ぐらい) 滞在許可申請における追加料金はかからなかったと思います。

特にトラブルは無かったです。ただ、ビザオフィスはかなり待ちます。(1-3 時間) 私は、周りの人よりも到着が遅かったので、ピークを避けることができましたが、約 1 時間は待ちました。

パスポートを提出している間は、クアラルンプール内のように言われます。

##### 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等) いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

到着後 1 週間以内に健康診断を受診する必要があります。EMGS が提携している病院があるため、自分で直接受けに行きました。健康診断に関する注意事項や持ち物もいくつかあるので、しっかり確認してから行くとういと思います。

##### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していません。

##### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していません。到着してすぐに、空港内の Hotlink というショップで SIM カードを購入しました。渡航前に自分の携帯を eSIM に切り替えていたので、店員さんにその場で差し込んでもらいました。

#### V. 履修科目と授業について

##### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に (9 月 11 日頃)

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他 ( )

到着後に ( ) 月 日頃)

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他 ( )

##### 登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった  なかった

##### 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

##### 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

Oh-o! Meiji のようなサイトがマラヤ大学にもあるので、そこから登録します。

ただ、明治とは違い、先着順で授業を取るため、履修登録開始時間に行くことをお勧めします。

\* 前回の学期と比べて留学生の人数が 2 倍になっているのにも関わらず、一つの授業に対する留学生の枠が変わらなかったため、履修登録が始まってすぐに、数分でほとんどの授業が定員に達していました。

##### 2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地で変更・追加は可能ですが、私の学期は留学生の人数が異例だったため、多くの学生が十分な授業を取れておらず、特別に教授が許可してくれた場合が多かったです。

履修登録ではほとんどすべての授業が定員に達していたため、希望通りの授業が取れていない状態でした。

ただ、取りたかった授業の初回講義に参加し、教授に履修の許可を得たうえで、留学生向けの事務室 (GEM) や学部の事務室に行けば、手続きを進めてもらえます。授業が始まってから、実際に履修登録が完了するまで 2 週間以上かかっていました。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00		Tutorial		Tutorial			
10:00		授業		授業			
11:00		授業		授業			
12:00							
13:00							
14:00	授業						
15:00	授業						
16:00		授業	授業				
17:00		授業	授業				
18:00			授業				
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

## VII. 現在までの感想

### 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

#### ・マラヤ大学

とにかくキャンパスが広いです。私が中野キャンパスに通っていたからかもしれませんが、教室の移動や図書館、事務室までの移動距離がかなり長いです。外は日本の夏くらいの暑さですが、教室内は凍えるぐらい寒い

です。  
真面目な生徒が多い印象ですが、フレンドリーに接してくれるので、積極的に話しかければ、その分応えてくれる人が多いです。

#### ・授業

授業の雰囲気は明治大学と似ている気がしています。ただ、少人数のクラスが多い印象です。留学生は最大で6講義までしか履修できないため、日本での生活と比べるとかなり時間に余裕があります。私の場合は、5つの講義を履修していますが、周りの日本人留学生はもっと少ない人も多いです。課題などもありますが、十分な時間があるので、事前に準備していればそこまで困ることはないと思います。

#### ・宿舎

私は、他大学から留学している日本人の先輩2人とマンションに住んでいます。キッチンや洗濯機、トイレやバスルームは共有していますが、それぞれ一人部屋があるので特に問題なく生活しています。特に、日本の食材が売っているスーパーが近くにいくつかあるので、自分で日本食を作れるため食事にも特に困らないです。個人的には大学外でも部屋を借りて住むことをおすすめします！

#### ・生活

思っていたよりも街中ではマレー語が使われています。クアラルンプールの人たちは英語が話せる人がほとんどですが、現地の子同士だとマレー語で話している印象です。また、英語のアクセントもかなり強いので、慣れるまで時間がかかると思います。

金曜日は大学全体で授業がないので、毎週3日間必ず休みがあります。この3日間でマレーシア内を観光している人も多いです。この休みを利用して、他の国からの留学生の子と遊びに行ったりしています。また、平日でもかなり暇なので、英語やマレー語、就職に向けた勉強をするようにしています。マンションの下にあるスタバに行って勉強することが多いです。他にも、マンション内にジムやプールがあるので、利用するようにしています。

恐らく私のメールアドレスが公開されるので、気になることがあれば何でも聞いてください！

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

#### ・英語のスコア、GPAに関して

国際日本学部の場合、1年生で基本的に全員がTOFLEを受検するので、私はそのスコアをそのまま利用しました。ただ、友人の中には目標スコアを取るまで何回も受検している子もいたので、留学を決めたらすぐに準備を始めることをおすすめします。

GPAに関しては、自分のGPAスコアを入念に予想し、必ず基準の成績を超えられるように、課題やテストに力を入れていました。2年の春学期の履修を組むときは、自分のGPAを必ず維持できるよう、自分に合った授業を優先的に登録しました。2年生になってからも、1つ1つの課題に全力で取り組み、基本的に全科目でSを取ることを意識して勉強していました。

留学に関する書類の準備や手続きは正直大変でしたが、個人的には、マレーシアは、英語の習得よりも多文化交流などに興味がある人におすすめしたい留学先だと思います！